

(様式第1号)

令和2年度 第2回総合教育会議 会議録

日 時	令和3年3月25日(木) 14:00 ~ 15:00
場 所	市役所北館4階 教育委員会室
出 席 者	いとう市長 福岡教育長 木村教育委員, 越野教育委員, 上月教育委員, 河盛教育委員
司 会	田中企画部長
事 務 局	本間管理部長, 井岡学校教育部長, 中西社会教育部長, 大上政策推進課長, 山川管理課長, 木下学校教育課長, 田淵学校教育部主幹, 澁谷学校教育部主幹, 横田打出教育文化センター所長, 長岡生涯学習課長, 丸尾図書館長, 濱口政策推進課主査, 堂ノ前政策推進課主査, 下條管理課管理係長, 辻野政策推進課員, 真田政策推進課員
会議の公開	■ 公 開
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議題1 教育大綱について

議題2 令和3年度 教育委員会の主な事業について

(3) その他

2 提出資料

次第

資料1 教育大綱について

資料2 令和3年度 教育委員会の主な事業について

3 審議経過

田中企画部長

それでは、令和2年度第2回総合教育会議を開催いたします。本日、司会を務めます企画部の田中と申します。よろしく申し上げます。早速ですが、市長から開会のご挨拶をお願いします。

## いとう市長

皆さん、こんにちは。市長の伊藤でございます。本日は、ご多忙の中、第2回総合教育会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。

兵庫県の緊急事態宣言は解除されましたが、本市を含む4市を対象に、飲食店等の営業時間短縮の要請が延長され、新型コロナウイルス感染症の変異株が県内でも確認されるなど、予断を許さない状況です。

新型コロナワクチン接種では、3月15日にコールセンターを開設、また、27日には集団接種のシミュレーションの実施を予定するなど、円滑な接種に取り組むとともに、子どもたちをはじめ市民の皆さまが安心して過ごせるよう万全を期してまいります。

本日は、「教育大綱について」、「令和3年度 教育委員会の主な事業について」の2議題を挙げております。

1つ目の議題、「教育大綱」につきましては、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、目標や施策の方針を地方公共団体の長が定めるものとされており、この内容について、ご協議したいと考えております。

2つ目の議題、「令和3年度 教育委員会の主な事業について」は、岩園幼稚園における3歳児保育の試験的实施やGIGAスクール構想、電子図書館システムの導入など、新たな年度で取り組む事業について、意見交換させていただくものでございます。

芦屋の子どもたちのために、意義のある会議にしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 田中企画部長

会議の成立について確認いたします。本日の会議ですが、全委員出席のため、成立しています。

また、本会議は原則公開です。本日の議題は、個人情報等の非公開とすべきものがございますので、公開でよろしいでしょうか。

一同 異議なし

## 田中企画部長

了解いただきましたので、公開とします。これより会議の傍聴を認めたいと思いますが、本日は傍聴者はおられません。

それでは、議題1「教育大綱について」を事務局（政策推進課）より説明をお願い

します。

## 【議題1 教育大綱について】

### 大上政策推進課長

平成27年4月に施行されました「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正によりまして、地方公共団体において総合教育会議を設置することとともに、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を地方公共団体の長が定めることが規定されました。

なお、大綱の期間としては4年から5年程度とされ、留意点としては国の教育振興基本計画における基本的な方針を参酌することとされています。

また、備考として、地方公共団体の長が総合教育会議において教育委員会と協議、調整し、市の教育振興基本計画をもって大綱と代えることと判断した場合は、別途、大綱を策定する必要はないとされています。

本市では、平成28年3月策定の第2期教育振興基本計画では、計画をもって本市の教育大綱として位置づけており、いとう市長の就任後の令和元年8月2日の総合教育会議において、引き続き第2期教育振興基本計画を大綱に代えることと確認してきたところです。

この度、新たに第3期教育振興基本計画が策定されるにあたり、教育大綱の取扱いについて調整を図りたいと考えております。

市長のお考えはいかがでしょうか。

### いとう市長

このたびの第3期教育振興基本計画は、私を本部長とする教育振興基本計画策定本部で協議を行ってきたところであり、国の教育振興基本計画を参酌するとともに、私が教育に関して特に大事であると考えております、確かな学力に加えて、豊かな心と体力、人権尊重や安全の意識を備えた子どもたちの「生きる力」の育成、地域総がかりによる教育施策の推進、人生100年を通じた生涯学習やスポーツ文化の推進等により構成され、「学校園、家庭、地域が一丸となって子どもたちを育むこと」、そのもとで「主体的に自分の未来を切り拓くことができることを目的とすること」など、私の想いも十分に反映して策定されております。

以上のとおり、今回の教育振興基本計画の目標や方針は、私が目指す芦屋の教育と一致するものでありますので、この計画をもって本市の教育大綱としたいと考えてお

ります。

#### **福岡教育長**

教育振興基本計画策定の中で、市長から子ども目線、市民目線でのご意見をいただき、国や県の計画を参酌しながらできあがりました。大切なのは、市長から方向性をお聞かせいただき、子どもたちのために忌憚のない意見を交換し、教育委員会と市長が同じ方向で進めていくことです。

#### **田中企画部長**

説明は以上です。ご意見・ご質問はありますか。

#### **越野委員**

市長の意見も伺いつつ策定された計画と聞いておりますので、市長の意見に賛成です。

#### **上月委員**

十分に意見を反映していただいておりますので、後は丁寧に実行していくことになると思います。

#### **田中企画部長**

それでは、教育大綱については、第3期教育振興基本計画をもって大綱と代えることにご異議ございませんか。

一同 異議なし

#### **田中企画部長**

それでは、教育大綱については、第3期教育振興基本計画をもって大綱と代えることといたします。なお、【資料1】のようなイメージで事務局で調整のうえ、第3期教育振興基本計画に追記させていただきます。

#### **【議題2 令和3年度 教育委員会の主な事業について】**

#### **田中企画部長**

それでは、議題2「令和3年度 教育委員会の主な事業について」を事務局（管理課）より説明をお願いします。

#### **山川管理課長**

令和3年第1回定例会の初日に市長が読み上げた、令和3年度施政方針の教育委員会関係の箇所を抜粋したものを資料として説明いたします。

4 ページでは、第3期教育振興基本計画に基づき、様々な教育施策を展開してまいります。

5 ページでは、岩園幼稚園での3歳児保育の開始について、来月から25名のお子様をお預かりします。公立幼稚園では初となる3歳児での教育となりますので、しっかりとした教育課程を編成しながら、児童の育ちを見てまいります。GIGAスクール構想では、今年度に前倒しをし、1人1台のタブレット端末を配布しているところです。ICT機器を効果的に活用し、児童・生徒が主体的、対話的で深い学びができるように、学習支援ソフトも活用しながら、個別最適化された学びに向けて取り組んでまいります。電子図書館システムの導入については、新型コロナウイルス感染症の感染対策と読書環境の整備を目的とし、図書館に来館することなく、利用可能な電子図書館サービスを8月から開始いたします。

9 ページでは、文化財事業の徳川大坂城東六甲採石場400年記念事業や東京オリンピック・パラリンピック事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に延長して、実施するものです。

また、新規事業として、古墳出土の金属器の保存処理や絵図・古写真等のデジタル化事業を実施し、完了した暁には、美術博物館や市ホームページでの公開を予定しております。

12 ページでは、算数・数学の学習指導員の継続的な配置や、ALTや英語に堪能な地域人材の配置など、適切な人的配置を進めてまいります。読書活動の推進については、学校教育で重点的に取り組み、ブックワーム芦屋っ子の育成に取り組んでまいります。

14 ページでは、精道中学校の体育館棟の建設や市内全ての小・中学校においての自校調理方式の給食の実施などを記載しております。

15 ページでは、キッズスクエア事業や「アサガオ」などの社会教育の取組を記載しております。

17 ページでは、「市立幼稚園・保育所のあり方」において、令和4年4月までに全ての計画を完了するにあたり、保育所2所の民間移管へ向けた準備や、朝日ヶ丘幼稚園敷地及び伊勢幼稚園敷地での私立認定こども園の整備を進めてまいります。放課後児童クラブ事業については、待機児童が発生する可能性がある地域において、放課後児童健全育成事業を行う事業者に対して、必要な経費の助成を行ってまいります。

## 田中企画部長

説明は以上です。ご意見・ご質問はありますか。

## 河盛委員

就学前教育について、平成31年度に精道こども園が開園し、来年度から西藏こども園が開園しますが、全ての市立幼稚園において、来年度の4歳児のクラスは1クラスになっています。従来の経緯だと、1クラスが何年か続くと、廃園や統合の対象になっていたと思いますが、今後公立の幼稚園をどうされるのでしょうか。統合・廃園にするのか、またはいくつかの地域に残すのでしょうか。例えば、潮見幼稚園と伊勢幼稚園を比べると、潮見幼稚園の人数が少ないですが、伊勢幼稚園が統廃合の対象になったのは、潮見中学校区には幼稚園がなくなることが考慮されたからだと思っています。今後は、考慮して残すのか、または全てこども園にされるのかを伺います。

## 福岡教育長

浜風幼稚園を考えたきっかけは、保育所における待機児童がたくさんある中で、幼稚園には余裕があり、幼稚園の適正規模の観点から進めてまいりました。更に待機児童が増加し、芦屋市の就学前の施設について、市を挙げて、幼稚園・保育所のあり方を考えました。その中で、市立の認定こども園2園の整備や、保育所の民間委託などは、少子化の中で持続可能な就学前施設のあり方を踏まえ、待機児童を出さないことを第一義の目的としています。

令和4年3月で形として出来上がりますが、その際にもう一度、子どもの数やニーズを見て、現在の5園をベストとするのではなく、新たな判断をする必要があると考えています。岩園幼稚園での3年保育の試験的な実施についても、当初の構想では、3歳児のニーズは認定こども園で賄うことを考えておりましたが、市長より就学前のあり方に対する提言を頂き実現しました。

幼稚園のあり方の権限については教育委員会にあります。予算などの様々な面から、市を挙げて考え、教育委員会は所管部署として判断をしてまいります。

## 河盛委員

2、3年は現状のままということでしょうか。

## いとう市長

今ある幼稚園・保育所のあり方の計画が全て完了するのが大前提なので、それを踏まえての次の手立てになるかと思っています。

## 木村委員

単学級が複数年続くと、廃園を検討することはできますが、必ずしも反映させるものではないと思います。教育長の説明のように、保育所の待機児童がたくさんいらっしゃる中で、幼稚園に余裕があることは、資源の使い方に疑問を呈する圧力が非常に強くなるので、至急検討する必要がありますが、待機児童が解消されつつある中においては、幼稚園に余裕があっても、市民から疑問を呈されることはなく、緊急性は乏しいと思います。しかし、余裕のある幼稚園に対しては、税金を投入することに疑問を呈される声も多いと思いますので、今後はどうするのかを考えていく必要があります。

## 河盛委員

以前の芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画策定委員会の議論では、こども園は幼稚園と保育所を統合するような感じでしたが、今は教育施設を保育施設にする感じがします。幼稚園がこども園になることは問題ないと思いますが、こども園で幼児教育をいかに実施するかがテーマになると思います。

## 福岡教育長

目標は同じですが、教育・保育の違いを保護者や地域の皆さんに理解を深め、良いものにするために役割をどう持つかが大事だと思います。

## いとう市長

質の底上げが大事だと思います。新年度からタブレットを使用した就学前保育も実施することは、幼稚園とこども園にとっても質が上がる取り組みだと思っておりますので、できることに挑戦していきたいと思います。

## 河盛委員

ITを活用した教育を進めることは喜ばしいことですが、子どものITの使用はメリットもありますが、デメリットも非常に大きいです。デメリットへの対応があまり記載されていないことを印象に受けますが、いかがでしょうか。

## いとう市長

私もそのことに対してはこだわりました。タブレットに頼り切るのではなく、タブレットを活用しながら実施し、また、実験的な取り組みもしておりますので、健康面には注意してまいります。また、実際に現場をご覧いただき、使い方のご指導等をいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

#### 田中企画部長

小学校でのタブレットの健康面に対する対応はありますか。

#### 横田打出教育文化センター所長

健康面では、保護者の方にタブレットの活用ルールとして、就寝の30分前からは使用しないことや、30分に1回は休憩を入れ、遠くを20秒見つめることを案内として出しています。市のホームページにも活用ルールを掲載し、保護者の方を含め、市民の方へ周知しております。

#### 河盛委員

スマートフォンでも同じことが言えますが、発達障がいのある方に対する対応はどうなっているのでしょうか。

#### 井岡学校教育部長

タブレットの使用には、様々なメリット・デメリットがあります。最終的に教育委員会が目指すのは、子どもたちがICT機器を有効的に活用して社会で生きることだと思います。その中で、小学校の段階である程度の制限を決めながら、家庭でもご協力いただきタブレットを活用し、情報活用能力を育成するなかで、社会に出た際に、様々なICT環境の中で生きていける子どもたちに育っていくと思います。学校と家庭での両輪でルールを作りながら、その都度対応してまいります。

#### 越野委員

学校が保護者の方に対して、子どもと一緒に確認できるように振り仮名付きの冊子を作成されたり、子どもたち向けに分かりやすい手引きを作成されているので、全てを学校任せにするのではなく、家庭も一緒になり、より良いものにしてほしいと思います。また、タブレットが配布され、1か月ほど経過しましたが、実際にはどのような形で活用されていますか。

#### 井岡学校教育部長

現在、家庭では基本的に充電をすることになりますが、様々な検証・実験をしながら進めております。学校での主な使用については、カメラ機能を有効的に使用し、デジタルの中へのメモ書きや、学習支援ソフトを使いプレゼンテーションことに使用しております。朝の学習でデジタルドリルを使いながら、自由にできることにチャレンジし、取組活用例を集約しながら、各学校現場に落とし込み、ブラッシュアップしてまいります。教育委員会としては、一つの授業の流れの中にオンラインやオンデ

マンドも含め、授業後に対話的な学びを行う「ハイブリッド」と、一つの授業の中に  
いかにデジタルを取り込むかという「ベストミックス」を使い分けながらやってまい  
ります。様々な教材を提示し、各学校で工夫をしながら取り組んでおります。

#### 木村委員

教育委員として、タブレットの使用について見学する機会を設けていただきたいで  
す。タブレットについて、フィルタリングを実施し、外部サイトには繋がらないよう  
にしておられますか。

#### 井岡学校教育部長

フィルタリングをかけながら、必要などころには繋がるようにしております。

#### 木村委員

家庭において、ゲームサイトや有害サイトにアクセスすることが一番問題であるこ  
とを認識しておく必要があります。コンテンツをどのように上手く使用するか、I C  
Tならではの学習に繋げていくことが大事になると思います。

#### 福岡教育長

今は、タブレットの使用を「ノー」と言える時代ではありません。教育委員の皆さ  
んや市長にもタブレットを触っていただき、アピールしていただければと思いますの  
で、機会を設けていただくようお願いします。

#### 井岡学校教育部長

機会を設けるように対応してまいります。

#### 上月委員

タブレット端末をいかに授業に取り入れていくかが重要になります。対面の授業と  
同じように、児童生徒の主体的、対話的な学びのある授業がベースにあってこそそのタ  
ブレット端末の活用になると思います。新型コロナウイルス感染症の影響で、授業研  
究が停滞していますが、多額の費用をかけての活用になるので、新しい教育の創出を  
期待しています。小学生から大学生までの授業改善において、大切なのは先生が問題  
解決型の授業に取り組めるどうかになります。現状を乗り越えるためにも、現場の先  
生方には積極的に面白いぐらいの気持ちで取り組んでいただきたいと思います。

#### 井岡学校教育部長

授業力は各先生がどのように構想を描くかによります。I C Tに取り組みやすい若  
い先生と指導の経験値のある先生との意見交換を深め、より良い授業づくりに取り組

めたらと考えております。

#### 田中企画部長

その他はございませんか。

#### 越野委員

4歳児については、どの公立幼稚園においても定員には満たない中、岩園幼稚園では3歳児保育の試験的实施を受け、定員をはるかに上回る申し込みがあったことから、やはり3歳児の教育ニーズが高いことがわかりました。幼稚園での3歳児保育の本格実施に対する期待の声は大きく、幼児教育の無償化に伴い、3歳児の幼児教育はスタンダードになりつつあるので、試験的实施を終えての検証ではなく、検証しつつ、拡大に向けて取り組んでいただきたいです。幼児保育は人格形成の根幹にもなり、教育に力を入れるという市のアピールにもつながるので、3歳児保育の拡大を検討していただきたいです。

#### いとう市長

慎重に検討してまいります。

#### 木村委員

岩園幼稚園だけに限らず、3歳児保育は早期に実施すべきであり、全園に拡大してほしいと思います。検証については、定期的に行い、その都度問題点を洗い出し、できるだけ早く実施できるように、体制づくりをしていくことが重要だと思います。

#### 福岡教育長

子どもたちにとっては試験的というものはありません。教育委員会としては、カリキュラム、環境面、保護者の信頼の3点をきちんとすることが大切になります。時期的には明言できませんが、スピード感を持ち、慎重に進めてまいります。

#### いとう市長

現在、市制施行80周年記念事業の一環といたしまして給食を題材とした映画制作を特別協力という形で支援しております。3月21日に制作発表が行われ、今週から撮影が開始されております。学校にも御協力をいただきながら、映画を通じて現在の芦屋市を未来に残し、日本、そして世界への芦屋市の魅力を広めていきたいと思っております。完成しましたら、皆さまにもご披露させていただければと思っております。

#### 河盛委員

芦屋の給食は美味しいですが、アレルギー対応しているのは県下で本市だけなので、アピールしていただければと思います。

#### 田中企画部長

それでは本日予定していました2つの議題が終了しました。最後に、教育長より挨拶を頂戴します。

#### 福岡教育長

コロナ禍における子どもたちの安心・安全のための対応、GIGAスクールの推進、3歳児保育などに対し市民の評価を得られるよう、教育委員会としてしっかり進めてまいります。

#### 田中企画部長

本日の議事は以上です。次回の開催は現在のところ未定ですが、必要に応じて開催したいと考えております。ありがとうございました。

以 上